

2023年
秋号
Autumn

東政連

宅建業者と政治を結ぶコミュニケーション誌



片山さつき参議院議員を表敬訪問
互いに協力して安全・安心な東京を

INDEX

- 2 久保田会長挨拶／東政連の活動について
- 3 片山さつき参議院議員を表敬訪問
- 4 第50回年次大会／令和6年度東京都議会予算要望聴取会
選挙日程／入会案内

東京都宅建グループ



東政連ホームページ

不動産業界の発展のため、 政治への働きかけを全力で推進



東京都宅建政治連盟
会長
久保田 辰彦

本年5月8日より新型コロナウイルス感染症が「2類相当」から「5類」に引き下げられたことにより、コロナ以前の日常生活を取り戻しつつある中、ここ数ヵ月における政府の景気判断としては「緩やかに回復」と発表されました。しかしその一方で、国際情勢によるエネルギー価格の高騰、加えて諸外国の金融政策によって招いたとされる円安に伴う物価高など、実生活においては、依然として厳しい状況にあるとも報道されております。本連盟としましては、引き続き全国宅建政治連盟と連携し、不動産業界にとって少しでも有益に繋がるような働きかけを行ってまいります。

さて、4月23日に実施された統一地方選挙において、本連盟では自民党公認の会員候補者11名を推薦し、全力で支援してまいりました。激戦の末、7名が当選する結果となりました。支部長、選挙対策委員をはじめとする関係役員、そして会員の皆様には、組織を挙げて推薦候補者をご支援いただきましたこと、感謝申し上げます。当選した議員の方々

には、業界発展のため、各地域からの各種要望実現に向けてご尽力いただきたく存じます。

8月31日、都議会議事堂において、令和6年度東京都議会予算要望聴取会が開催されました。本連盟は東京都宅建協会（以下、都宅協）と共同で、「区市町村との連携等による空き家利活用に係る諸施策の充実」、「省エネ・再エネ住宅の普及促進に向けた取組」、「『東京こどもすくすく住宅認定制度』の普及促進に向けた支援」、「公益法人制度改革・運用改善への協力」について要望し、自民党、公明党の都議会議員とその実現に向けた意見交換を行いました。

最後に、本年4月には都宅協に準じて本連盟も新体制へ移行する予定でありましたが、4月の統一地方選挙を控え、支部における政治活動にも支障を来す可能性、さらに次期衆議院議員選挙においては、10増10減に伴い、25から30に増加する小選挙区への対応なども勘案し、32支部体制を維持すべきであると判断し、本年5月29日の第50回年次大会にて連盟規約を改正いたしました。今後も不動産事業者の権利を守る活動には全力で取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

東政連の活動について

不動産業は政策産業と言われ、その時々の方々の政策の影響を非常に受ける産業です。私たち不動産業者にとって不利益となることを未然に防ぐためには、私たちが情報を共有し、政策要望・提言などの政治への働きかけが非常に重要となります。

東京都宅建政治連盟では、私たちの考えや要望を

反映させるために、不動産業界に深く精通されておられる議員の方々へ広く呼びかけています。

活動報告の一覧は東政連ホームページに月ごとに掲載しています。ぜひご覧ください。

東政連

検索

片山さつき 参議院議員を 表敬訪問

令和5年8月30日、本連盟の久保田辰彦会長と野口文男幹事長、姫野祐子広報委員長は、片山さつき参議院議員を表敬訪問しました。



左から、野口幹事長、久保田会長、片山議員、姫野広報委員長

“人の役に立ちたい”という思いで、国民に寄り添った活動を

久保田：いつも私たち宅建業界へご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

片山：本当に長いお付き合いですね。

久保田：片山先生は様々な分野の政策に取り組み、まさに政界の「オールラウンドプレイヤー」ですが、今一番ご注力なさっていることをお聞かせください。

片山：やはり景気回復です。そのためには、土地不動産のフル活用がすごく重要だと思っています。また、防衛力の強化から防衛費の増額が決まりましたが、その中で今回初めて、国民のための避難施設、シェルターの必要性が明記されました。普段は駐車場などとして利用しながら、いざという時に活用できるような施設や、容積率のこともありますから、地下利用も考えられますよね。もちろん民間で作っていただくなら、国からの補助や税額控除などが必要だと思います。

野口：国政でお力を発揮されながら、圧倒的な行動力で全国各地の中小企業や小さな商店街まで、多くの国民の声を聞かれていらっしゃいますが、その原動力となるものを教えてください。

片山：『人の役に立ちたい』という思いで大蔵省に入りました。その後、政治主導の世の中になったので、政治の中で様々な政策を作って活動しています。東京の宅建業者さんが守っておられる都心のビルや住宅地、ウォーターフロント、多摩方面の山地まで、まさに「東京」ですが、万が一の時には首都である東京が狙われてしまう可能性があります。これからの時代、国民の安全安心を守るためには平時から堅固に防衛することが重要です。これからも宅建業者の皆さんと、しっかりこういった話を

していきたいと思っています。

姫野：安倍内閣では内閣府特命担当大臣として、女性活躍の分野でご活躍されていたと思いますが、私のような女性経営者やすべての働く女性に向けてメッセージをお願いできますでしょうか。

片山：不動産を借りたり買ったりするとき、カップルでは女性、家庭内だと主婦の意見が強いと思います。一番身近な町の不動産業者で、女性が同じ目線で真摯に話を聞いていくということは、お客さんの安心感、満足感が高まると思います。また賃貸物件などをお持ちの方、特に高齢の女性の中には、細かい知識をお持ちではない方もいらっしゃいますよね。そういった方に寄り添った親身な対応も宅建士の質の向上に繋がると思うので、ぜひがんばっていただきたいですね。また女性に限らず、宅建協会のみなさんが各地の区民祭りなどに参加されているのは、とても良い活動ですよ。今後も続けていきたいと思っています。

久保田：本日は貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございました。



第50回年次大会 於 日本教育会館

令和5年5月29日、第50回年次大会を開催いたしました。議案第1～5号においては、「令和4年度活動報告書承認の件」「令和4年度収支決算報告書承認の件」「令和5年度活動方針承認の件」「令和5年度収支予算書承認の件」「規約の一部改正承認の件」が提案・承認されました。

挨拶する久保田会長



令和5年度活動方針（抜粋）

- I 業界発展のための政治活動**
 1. 土地・住宅税制の要望活動
 2. 土地・住宅政策の要望活動
 3. 国並びに東京都・各区市町村の行政に対する政治活動
- II 前項を実現するための推進策**
- III 各種選挙への対応**
- IV 広報活動の充実**
 1. 機関誌の発行
 2. 東政連ホームページの管理・運営

令和6年度 東京都議会 予算要望聴取会

令和5年8月31日、都議会議事堂にて令和6年度東京都議会予算要望聴取会が行われ、本連盟の久保田辰彦会長、野口文男幹事長、小原啓嗣政策委員長および東京都宅建協会の桑原弘光会長、三ッ石孝司専務理事が出席し、自民党と公明党に以下の事項について要望しました。既存制度の運用の問題点などについて議員から質問を受け、具体的な事例を踏まえた意見交換が行われました。

2. 省エネ・再エネ住宅の普及促進に向けた取組について
3. 「東京こどもすくすく住宅認定制度」の普及促進に向けた支援について
4. 公益法人制度改革・運用改善への協力について



自民党に対して行われた聴取会



公明党に対して行われた聴取会

1. 区市町村との連携等による空き家利活用に係る諸施策の充実について

令和5・6年 各種選挙日程

月	選挙の種類	定数	告示日	投票	任期満了日
11	青梅市長		11/5	11/12	11/29
	奥多摩町議会議員	12	11/7	11/12	11/30
1	八王子市長		1/14	1/21	1/28
	府中市長		1/21	1/28	2/9
2	三宅村長				2/14
	三宅村議会議員	8			2/24

(令和5年9月19日現在)

入会案内

「東政連では、新規入会者を募集しております」

東政連は、会員の総意により昭和49年に組織されました。東政連は、国民の住環境の向上と中小宅建業者の権益擁護、社会的地位の向上を図るために、一党一派に属さず、会員自らの手で業界の進路を拓く政治活動を唯一の業務とした組織です。ご一緒に東政連で政治を動かしましょう。

<入会費用と入会手続き> 東京都宅建政治連盟（個人）

入会時賛助金…50,000円（キャンペーン中）
年会費…6,000円（ただし、新規入会者は入会年に限り3,000円）

- ①都宅協に入会すると同時に、東政連への入会手続きをお願いしております。
 - ②入会申し込みは、入会申込書で行います。
 - ③入会費用は、上記となります。
 - ④入会手続きは、あなたの事務所所在地を管轄する都宅協ブロック事務所等を通して行っていただきます。
- ※なお、詳しい内容につきましては東政連事務局までお問い合わせください。